

審査員からのコメント

マコモの飼料化プロジェクト ～持続可能な地域社会の実現に向けて～

本作品は、イネ科の多年草植物であるマコモについて、その非可食部位である茎葉部の飼料化に取り組んだ作品である。近隣のステークホルダーからの助言を受けながら、試作品の開発に取り組み、2年間にわたってマコモの飼料化に向け実用化の一手手前まで進めている点が評価された。本作品における取り組みは、外国産飼料の価格変動によるリスクを軽減する点や、地産地消の循環型農業モデルを実現する点等、家畜飼料の国産化において重要な意義を持っており、この点も非常に高く評価された。今後は、飼料の実用化と流通に向けてさらなる発展を期待している。

